

JR発足30年記念品(仮称) の支給を求める申し入れを行いました!!

JR東日本は、会社発足から満30年を経過しました。この間、労使が一致して会社の発展と、それを基礎とした労働条件の維持向上を目指してきた結果、完全民営化を早期に果たしました。

そして、現在では期末決算において単体決算は営業収益・運輸収入が6期連続増収。当期純利益は、連結・単体決算ともに3期連続の増益であり過去最高を計上するまでになりました。

この30年間を支えてきたのは、出向や一時帰休、早期退職、広域異動、公的部門への転出など、国鉄改革を担った先輩組合員です。また、JR東日本になってから採用された私たち平成採用者も、今後のJR東日本を支え残していくために、ベテランから技術継承と技能伝承を受けて、会社発展の中樞を担っていかなければなりません。

JR東日本の持続的な発展のために労使が相互の立場を尊重した上で、一時的に意見を異にすることがあっても、真摯に議論して各種施策などに向き合ってきました。今後も信義誠実の原則に基づいた健全な労使関係の構築をしていく必要があります。

JR東日本発足30年の節目を越え、新たな時代を築いていくにあたり、国鉄改革を真面目に担った組合員の労苦に報いるとともに、新たな次代を担う組合員のモチベーションの向上をさせていくことは重要であると考え、申し入れを行いました。

※対象者は、社員及びエルダー社員、グリーンスタッフ、テンポラリースタッフとして、支給日及び基礎日に関しては別に申し入れます。

・・・ちなみに

JR東日本発足25周年の際には要求し、旅行券5万5千円分をかちとりました!

**30年間、会社と共に発展させてきたのは東労組です!
苦勞に報いる回答を全青年部員でかちとろう!**